



## 農薬散布作業の省力化 スワルスキーカブリダニ剤の導入すむ

勝占事務所管内の井上邦仁さん・雅雄さんはハウスすだちの栽培を行っており、5年前よりスワルスキーカブリダニ剤を利用し、総合的病害虫管理（IPM）に取り組んでいます。

今年は1月10日にハウスすだちの加温を開始し、スワルスキーカブリダニ剤の「スワルバンガー®ロング」を約15坪の施設に2月16日から400個設置しました。

スワルスキーカブリダニ剤設置の有効性は、天敵が定着すると、ダニ剤の散布回数を少なくすることが可能で労力削減に繋がります。また、抵抗性が発生したミカンハダニにも有効です。

導入を開始した5年前とその翌年と昨年は天敵が定着し、ミカンハダニの発生が非常に低密度で推移しました。しかし、2年前は国際情勢の影響により天敵バック製剤の入荷が遅れ、10日遅れの設置となりました。ミカンハダニの発生が見られたことで、レスキュー防除を行い、出荷物は品質良好でした。邦仁さんは「重労働な農薬散布が少なくて済むことは非常に大きなメリット。定期的に害虫の発生の有無を確認し、抑制に繋がっている。新しい道が開けてきたと感じる」と話しました。南部宮農経済センター山本浩史指導員は、「ミカンハダニが発生していない条件での設置（0放飼）が重要で、放飼後は湿度の低下に注意してほしい」と話しています。

【写真は、スワルスキーの定着を確認する井上雅雄さん⑧と山本指導員⑨】



## 春にんじんシーズン品質上々

管内では春にんじんの収穫作業が順調に行われています。北井上人参部会東條昭治部会長は面積80坪の栽培を行っており、1日平均1.5トを出荷します。今年の初出荷は3月10日でした。11月中の長雨で播種が遅れた圃場もありましたが、冬場の平均気温が高く今年は例年より10日早い出荷でした。

応神、不動、川内、北井上の4地区で約44.9畝を栽培しています。寒い冬を越えて収穫される「春にんじん」は、ミニパイプハウスで育てられ、雨が当たらず乾燥した状態で生育するため「柔らかくて、甘い」ことが特徴です。

今シーズンは3月中が比較的低温でしたが、全体的に出荷時期は例年並みで、品質も上々です。東條さんは「4月に入り雨天が続くが、収穫作業ができない日もあるが、高品質なにんじんを出荷できるよう努めたい」と話しました。収穫は6月中旬ごろまで続き、今年度産の管内の総出荷量は2,715トを予定しています。

【写真は、にんじん収穫機で収穫作業を行う東條部会長夫妻】



## 稲苗出發式安定需給の態勢万全

アグリサポートセンターは、4月10日に稲苗出發式を行い、出荷を開始しました。出發式では岩井公章常務から早場米の産地・川内支所の清水正宏さんに稲苗が手渡されました。

今年のアグリサポートセンターへの予約注文数は約9万枚で全体のうち「コシヒカリ」の発注枚数が約6割強を占め、残りは「あきさかり」です。近年は農業者の高齢化や兼業化で自ら稲苗を育てることが困難になりつつあり、稲苗出荷は必要不可欠となっています。

アグリサポートセンターによると、今年は雨の日が多く曇天の日が続きましたが、稲苗の生育はおおむね順調です。引き続き管理を徹底し、健苗育成に努めます。稲苗出荷のピークはゴールデンウィーク前半です。岩井常務は「今年も米の需給環境の好転を見込んでいる。組合員の皆様は、今後も安心して生産に励んでほしい」と話しました。

【写真は、岩井常務（左）より稲苗を受け取る清水さん（右）】



## 第55回女性部 通常総会



【▲写真上は改選後の女性部役員、左下は林部長、右下は春田部長】

JA 徳島市女性部は 4 月 23 日、本所で第 55 回通常総会を開催し、女性部員や JA 役員ら 78 人が参加しました。

応神事務所の春田千津子部長が議長を務め、昨年度の収支決算や、今年度の収支予算（案）、役員改選（案）など全議案を可決しました。今年度、退任する林容子女性部長は、「長年に渡り女性部長として様々な活動を継続できたのは、JA 女性組織メンバーの支えのおかげだ。また、JA 女性組織活動に理解を持ち、協力してくれた家族の支えがあったからこそ任務を全うできた。すべてに感謝したい。これからもメンバーの一人一人が相互に助け合い、支え合う

『協同の力』を発揮し、地域の活性化をめざしていただきたい。」と挨拶しました。

松田組合長は、「今後も地域や組織を明るい光で照らし活性化させてくれる女性部活動に JA として全面的に協力していきたい。」と話しました。

令和 6 年～7 年度女性部役員

部 長	豊田三代子	北井上
副部長	松島由紀子	南井上
	中谷 千春	不 動
	春田千津子	応 神
監 事	木下智恵美	佐那河内
	川口智恵子	川 内

## ナシ授粉用花粉自家採取 受粉に向け準備順調



中国での火傷病発生によってナシの花粉の輸入が禁止となったことを受け、応神梨部会は、花粉の自家採取に取り組んでいます。開花を促進させるため、3月初旬（開花 1 か月前）の結果枝にワックス紙を被覆し、上向き短果枝には芽袋ワックス紙を被覆しました。結果は、風を通しにくかった芽袋に特に効果があり、1 週間ほど開花が促進されました。さらに、開花前の切り枝を水の入ったポリバケツに挿し、ビニール袋で覆い、保温・保湿し、開花を促進しました。開花後、採花・葯採取・開葯・花粉精選をします。

佐藤義弘部会長は、3月中旬に約 300 本の「豊水」「幸水」の切り枝をポリバケツに挿しました。3月 24 日より採花を開始しており「枝がかなりの量の水を吸い上げるので、注意して給水した。水の入替え作業は重労働であったが、開花促進に効果があった。」と話しました。

部会員 永岡咲子さんは、3 月下旬より「長十郎」「豊水」の開葯を行いました。すでに採取した花粉の発芽率を指導員が調査し、高い発芽率が得られました。永岡さんは、「幸運にも今年は3月中の低気温で受粉までの時間が確保でき、作業が間に合いそうだ。」と笑顔で話しました。【写真は、ポリバケツに挿した切り枝の開花を確認する佐藤部会長】

アグリサポートセンター  
田植え受託作業がスタート

アグリサポートセンターでは、4月 15 日から生産者の田植えの請負作業が始まりました。この日は、徳島支所管内の新居基昭さんの 20 畝の圃場で田植えを行いました。

作業の受託が最も多いのは、高齢の生産者です。所有する田植え機の老朽化やメンテナンスの費用の軽減のために作業を委託するケースが目立ちます。

現在、アグリサポートセンターで稼働している田植え機は 4 台で、うち 1 台は、GPS 機能を搭載した田植え機を導入しており、精度と効率を上げ作業に取り組んでいます。

今年の受託作業は、田植、代掻き、耕耘を合わせて 130 件程、約 28 畝の申し込みがありました。作業のピークは5月初旬から中旬です。北部営農経済センター吉田稔センター長は「近年、請負件数は増加傾向にある。天候にも左右されるが、農地を守る手段として作業の効率化をはかり、対応していきたい。」と意気込んでいます。作業は6月初旬まで続く予定です。【写真は、受託作業を行うアグリサポートセンター従業員】

## 農業電子図書館 活用講座を開催



4月 19 日、当 JA は組合員からの問い合わせに対応できる人材の育成をめざし、センター・支所・事務所の管理者を対象に「農業電子図書館」の研修会を開催しました。一般社団法人農山漁村文化協会の長谷川貴史氏を講師に招き、基本的な使用方法や機能の紹介に加え、おすすめの新機能や収録データを有効活用するための説明を受けました。

さらにロールプレイングを実施し、参加者は相談内容について「農業電子図書館」を活用し、検索した情報について相談者へ回答しました。これによって、参加者は各ケースにおける適切な活用・説明方法について再認識することができました。

例えば「トウ立ちの対策」について栽培ごよみを全て読んで上で、対策を探しださなくてはいけないという悩みに対し、長谷川氏からは、トップ画面の「検索機能」から症状の内容を入力し、検索することが提案されました。また、農業検索時には、検索結果から使用薬剤の一覧が検出されますが、並び替え機能を活用することで使用時期順に並び替えができ、有力なアドバイスにつながるなどの説明もありました。

長谷川氏は「相談者、指導員、職員など複数の視点がある中で、全員にとって活用しやすい情報の提供ができるよう、さらにデータを充実させていく。」と話しました。営農経済部 相原沙紀指導員は、「農業電子図書館は随時更新されており、専門的知識に不安を抱いている職員でも安心して利用できるようになっている。これを機に指導員が不在時でも、組合員からの相談に対応できる体制の構築に繋がってほしい。」と話しました。【写真は、ロールプレイングを行う東部営農経済センター黒田センター長（左）と北部営農経済センター城福課長（右）】

**金融共済担当者  
辞令交付・進発式 研修会**

4月11日、本所にて渉外トレーナー、金融共済渉外、金融渉外、金融窓口インストラクター、融資渉外の各担当者の辞令交付式、進発式を行いました。

進発式では、出席者を代表して、八万支所の宇佐雅章 金融共済渉外（L A）が『「出向く営業体制」を通じてライフイベントに応じた商品・サービスを提供し、組合員・利用者一人一人との関係強化をはかることで、満足度向上に努めます。』と力強く決意表明をしました。また徳島支所の松島貴美恵 金融共済渉外（L A）の発声に続き「頑張ろう三唱」で一致団結し、士気を高めました。



**営農経済指導渉外員 辞令交付・進発式・JA でんき決起大会 研修会**

4月11日、本所にて営農経済指導渉外員の辞令交付式・JA でんき決起大会を行いました。今年度は10名の営農経済指導渉外員を任命し、進発式・研修会を行いました。

進発式では、出向く営業体制による、ふれあい活動を強化し、組合員及び利用者との信頼関係の構築、さらなる農家所得増大のために生産コストの抑制につながる提案及び経営指導に尽力できるよう、意識の統一をはかりました。また、当JAがJA でんき普及を通じて組合員の方々の営農・生活コスト低減に貢献したことが称えられ、ジェイエイ徳島燃料サービス株式会社 崎山一誠 社長より岩井公章常務に感謝状が贈られました。

研修会では、日々の業務に有効活用できる渉外日報の書き方と、実績管理による業務効率化やスケールメリットを生み出すための知識習得の講義が行われ、営農経済指導渉外員は熱心に受講しました。

さらにグループワークでは、実際の推進でよくある質問等を共有しあい、その内容をおりこんだチラシ案を作成・発表しました。



～更なる消費拡大・ブランド強化をめざして～「徳島すだち」新化粧箱使用開始

徳島県産すだちは、品質や評価などが生産地と結びついている産品として、農林水産省がその名称を知的財産として保護する「地理的表示（GI）保護制度」に「徳島すだち」として登録されています。

（登録日：令和5年3月31日、登録生産者団体：徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会）

これを受けて、県内産地JAでは、すだち1kg出荷箱（化粧箱）を「徳島すだち」仕様の統一デザインに新調し、本年4月から順次切り替えにより商用利用を開始することとなりました。

新化粧箱は、「徳島すだち」の緑色の果皮の美しさや果汁の瑞々しさを前面に押し出したデザインとなっており、箱上面にはGIマークと登録番号（第129号）が記載されています。

協議会では、この新化粧箱の利用拡大に併せて全国でのPR活動を展開し、「徳島すだち」の一層の消費拡大とブランド強化をめざします。

現行デザイン



新デザイン



**健康  
百科**

「最近の糖尿病治療について～その5～」

徳島往診クリニック 吉田大介

みなさん、こんにちは。徳島往診クリニックの吉田です。前回は糖尿病の治療に関する薬剤のうち DPP-4 阻害薬について説明しました。今回は GLP-1 受容体作動薬についてですが、この薬は DPP-4 阻害薬との併用は避けることとなっています（後述）。

食事をすると小腸からインクレチンと呼ばれるホルモンが分泌されます。インクレチンは血糖値が高い時だけ、膵臓からのインスリン分泌を促す働きがあります。そのインクレチン体内量を増やすことでインスリン分泌を促進し、血糖値を改善させる薬がインクレチン関連薬です。インクレチン関連薬は、GLP-1 受容体作動薬と DPP-4 阻害薬という2種類の薬の総称です。低血糖の心配が少ないお薬です。インクレチンには、主に2つの種類があり、そのうち1つは GLP-1 と呼ばれています。GLP-1 は通常、体内で分解酵素の働きによってすぐに分解されてしましますが、分解されにくい構造にした GLP-1 そのものを注射する薬が GLP-1 受容体作動薬です。

GLP-1 作動薬には、リラグルチド（ビクトーザ）・エキセナチド（バイエッタ）といった1日に1～2回皮下注射するものがありましたが、週1回の注射薬であるデュラグルチド（トルリシティ）、セマグルチド（オゼンピック）が登場し、また自己注射も可能であることからとても使いやすくなりました。日本人で非常に多く使われている

DPP4 阻害薬と作用機序は似ていますが、薬理的な GLP-1 アナログの血中濃度が DPP4 阻害薬と比べてはるかに上昇するため、血糖低下作用や食欲抑制作用、体重減少作用があきらかに強く認められます。このため、GLP-1 受容体作動薬と DPP-4 阻害薬との併用は避けることとなっています。インスリンに抵抗のある方でもインスリンではないですが注射する糖尿病のお薬で、週一回だけで大丈夫と説明すると受け入れもスムーズです。自己注射導入により HbA1c が大いに改善された患者さんも多く経験していますが、注射に抵抗のある方にはセマグルチド（リベルサス）という内服薬もあります。

主な副作用としては、便秘・下痢・悪心・浮腫・腹痛・心拍数増加・食欲減退などがありますが、重大な副作用としては急性膵炎・嘔吐を伴う持続的な激しい腹痛・胆嚢炎・胆管炎・重篤な低血糖症状等があげられています。

近年「GLP-1 ダイエット」との名目で処方自由診療で行われ、オンライン診療により一般の方にも「やせ薬」として GLP-1 受容体作動薬の使用が急速に広がっています。そのため、十分な説明もなく適応外で始めて急性膵炎等の深刻な健康被害を被る方が出る一方で、本当に必要とされる糖尿病患者さんに薬が届かないといった状況が生じ社会問題化しています。

よりわかりやすく、  
 便利なサービスをご提供していくために  
 令和6年4月  
 「JA共済フォルダー制度」は  
 「マイページ制度」に生まれ変わりました

**マイページ制度のご利用イメージ**

マイページ制度は、  
 個々の共済契約情報を  
 ひとつにまとめて管理する制度です

窓口でのサービスは  
 これまでどおりご利用いただけます！

これまで「JA共済フォルダー制度」をご利用の皆さまは、特段のお手続き不要で変更後の「マイページ制度」をご利用いただけます。なお、従来のサービス(複数のご契約をまとめて管理・お手続き)および割引制度は、これまでどおりにご利用いただけます。  
 ※マイページ制度はオンラインサービスのWebマイページとは異なるサービスです。  
 ※Webマイページをご利用いただく場合には別途利用登録が必要になります。

《令和6年4月以降のマイページ制度概要》

JA窓口・訪問手続き等で	Webで
<p>これまでどおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●郵送でお届けする「契約案内書」やJA窓口でご加入の契約をまとめて確認いただけます。</li> <li>●住所や電話番号等の変更を、ご加入の契約まとめてお手続きいただけます。</li> </ul> <p>より便利に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●記入項目が少なくなり、よりお手続きがスムーズになりました。</li> </ul>	<p>これまでどおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●PCやスマホより、ご加入の契約をまとめて確認いただけます。</li> <li>●住所や電話番号等の変更を、ご加入の契約まとめてお手続きいただけます。</li> </ul> <p>より便利に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●Webで「改姓」のお手続きもできるようになりました。</li> </ul>

※上記サービスのご利用には「Webマイページ」への登録が必要となります。なお、令和6年3月31日までに「Webマイページ」にご登録の皆さまは、特設の手続き専用で、速やかにWebマイページをご利用いただけます。

余ったお米 買い取ります 昨年度産米(令和5年産)の集荷を実施します。

集荷日時、場所につきましては、別紙折込みチラシに掲載させていただいておりますので、ご確認ください。

買取単価表(手取り額) 【税込】 単位: 円

品 種	1 等	2 等	3 等
コシヒカリ	6,156	5,994	5,454
あきさかり	5,724	5,562	5,022
キヌヒカリ	5,184	5,022	4,482
その他うち	5,184	5,022	4,482

代金の精算は、6月中を予定しています。

肥料価格の値上げについて

肥料メーカー各社より原料価格の高騰、物流費・人件費などの製造諸経費の上昇を理由に価格値上げの要請があり、安定供給・数量確保の観点から値上げせざるを得ない状況となりました。つきましては、下記の通りに価格改定をさせていただきますのでご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。

尚、一部主力品目については最大限の努力をもって価格抑制に努めさせていただきます。また、当 JA では農家支援策の一環として、年特予約注文いただいた肥料については特別価格の適用や代金決済日の延長などの措置を行っておりますので是非ご利用下さい。

記  
 1. 改定商品・時期 肥料全般 令和6年6月1日～  
 ※一部商品を除く

**島田清弁護士無料法律相談**

日時 第3土曜日 9:00～12:00

申込先 金融共済部へ事前に予約が必要  
 ☎088-622-8003

場所 本所1階金融相談室

**賀上延啓税理士事務所の無料税務相談**

日時 6月4日(火)、11日(火)、25日(火)  
 9:30～15:00

申込先 総務部へ事前に予約が必要  
 ☎088-622-6335

場所 本所1階金融相談室

JAの自動車共済  
**お見積り  
 キャンペーン  
 実施中!**

今がチャンス!

自動車共済の保障は JAにおまかせください!

おトクな共済掛金! 充実した保障内容!

応募期間中に、JAの〈自動車共済〉のお見積りをしていただくと、先着900名様に素敵な賞品をプレゼント!

応募期間 令和6年4月1日▶令和7年3月31日

応募条件 JAの自動車共済に未加入の車両を所有されており、JAの自動車共済のお見積りを依頼いただける方を対象とします。お見積り時には、他社発行の自動車証券の写しをお預かりいたします。(JA系統役員職、またはその家族は応募の対象ではありません)

先着900名様に  
 選べる素敵な  
 プレゼント

A賞 300名様	B賞 300名様	C賞 300名様
<p>キャンパス                  保冷温スクエアバッグ</p> <p>使用後はコンパクトにたためる用途に合わせた2WAY仕様</p>	<p>カラモ                  コンビニカップ対応                  真空タンブラー450ml</p> <p>テイクアウトのコンビニカップがすっぽり入る飲み物を直接入れてタンブラーとしても!</p>	<p>洗剤セット</p> <p>サッと泡切れの「花王」キュキュット クリア除菌・オレンジの香り洗剤2本セット</p>

※数に限りがありますので、なくなり次第終了とさせていただきます。1名につき各賞品1つまでの応募とさせていただきます。※賞品の色は選べません。また、デザイン・仕様等は変更となる場合がありますのでご了承ください。

詳しくは、お近くの JA または担当者にお気軽にお問い合わせください。

理事会だより (令和6年4月30日)

- 協議事項
- 第55年度通常総代会の開催について 【可決】
  - 第56年度事業計画の一部変更について 【可決】
  - 令和5年度固定資産減損会計について 【可決】
  - 令和6年度不稼働・遊休資産の処分方針について 【可決】
  - 定款の一部変更について【総代会提出議案】 【可決】
  - 情報セキュリティ基本方針の変更について 【可決】
  - 情報セキュリティ基本規程の変更について 【可決】
  - 借入金の最高限度について 【可決】
  - 貸付金利率の最高限度について 【可決】
  - 内部統制システム基本方針の一部変更について 【可決】
  - 令和6年度コンプライアンス実践計画について 【可決】
  - 令和6年度徳島県農山漁村未来創造事業による北部営農経済センター太陽光発電設備の取得について 【可決】
  - 令和6年度徳島県農山漁村未来創造事業による甘藷における自動操舵システムの取得について 【可決】
  - 出資口数の一部減口について 【可決】
- 報告事項
- 内部統制システム基本方針の令和5年度運用状況について
  - 令和5年度コンプライアンス実践計画の取組結果報告について
  - ヘルプラインの運用実績について
  - 反社会的勢力との取引排除および疑わしい取引の届出等組織犯罪等の防止にかかる対応状況について
  - 苦情等の受付対応実績報告について
  - 事務リスク管理規程に基づく事務ミス等の発生状況と自主検査の結果および改善状況について
  - 個人情報の管理に関する事項について
  - 債権回収について
  - 令和5年度余剰金運用状況報告等について
  - 令和5年度みのり監査法人による期末監査II(財務諸表)の実施について
  - 前回金融共済委員会および営農経済委員会の協議内容について
  - 理事会決議事項処理状況報告
  - その他